

大山恵みの里だより
vol.134

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎ 0859-54-6600

▼人気のソフトに
夏季限定版



「道の駅ソフトクリーム総選挙」で中国地方第3位の栄冠に輝いた、大山恵みの里の人気ソフトに夏季限定の新バージョンが登場しました。その名も『極めブルーベリーソフトクリーム』（450円）。
バナナソフトに、ブルーベリーソースと大山町産の大玉フレッシュブルーベリー、涼しさを感じるミントをトッピング。上品な甘さのバナラに、爽やかなブルーベリーの酸味がベストマッチしています。

▼梨の季節が
やってきました



大山町で、どれくらいの品種の梨が栽培されているかご存知ですか？

実は、JA大山選果場で扱う梨だけでも12種類もの梨があり、8月から12月まで出荷されています。

ほど良い酸味と甘みの特徴の青梨は「ハウス二十世紀」「二十世紀」「なつひめ」。酸味が少なく甘さが強い赤梨は「秋栄」「豊水」「新甘泉」「秋甘泉」「南水」「あきづき」「新興」「あたご」「王秋」。

道の駅では、これらの品種だけでなく、町内生産者さんが直接出荷される「新世紀」「夏さやか」「幸水」「甘太」「新高」などの品種も取り扱っています。

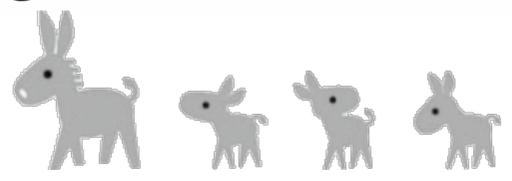
贈り物にも大人気の『大山の梨』は道の駅、大山恵みの里通販サイトでお求めください。
※扱う梨の品種は時期により変わります。

認知症パネルディスカッション
誰もが安心して暮らせるまち
大山町へ

入場無料
申込不要

～一足先に認知症になった私たちからあなたへ～

「認知症」になることは、特別なことではなく、周りの方の力を借りながら暮らしていくことは可能です。当事者の方の話を聞いて、どんな工夫をすれば暮らしやすいのか、自分らしく暮らすということについてみんなと一緒に考えてみませんか？



- ◆日時 10月13日(日) 13時30分～15時(受付13時15分～)
- ◆場所 大山町保健福祉センターなわ

- ◆パネラー
藤田和子さん(鳥取市在住)
船原良夫さん(大山町在住)
前田好子さん(鳥取県若年認知症サポートセンター長)
竹口大紀大山町長

【藤田和子さん】鳥取市在住。元看護師。2007年に若年性アルツハイマー病と診断。現在、日本認知症本人ワーキンググループ代表理事を務める。認知症になっても希望と尊厳を持って暮らせる地域を作り出すために、全国各地で講演活動等を行っている。著書「認知症になってもだいじょうぶ！」

◆問い合わせ先 福祉介護課 ☎0859-54-5207